

令和7年度  
静岡市協働パイロット事業

新たな活動が生まれる大谷・小鹿周辺地区  
協創プラットフォーム構築事業 事業報告書

特定非営利活動法人ESUNE  
令和8年3月31日

## 1. 事業概要

### ①事業名

新たな活動が生まれる大谷・小鹿周辺地区協創プラットフォームの構築事業

### ②協働相手先

静岡市都市局都市計画部大谷・小鹿まちづくり推進課

### ③実施期間

令和7年7月1日から令和8年3月31日まで

### ④事業内容

(1) 多様な主体と共につくる活動の創出支援

住民や大学生が共に取り組むような新たな活動の創出支援を行う。

(2) コミュニティリーダーを育成する勉強会の実施

まちづくりに関する有識者を招き、コミュニティリーダー同士を繋げながら大谷・小鹿周辺地区のまちづくりに関する学びを深める場を設定する。

(3) 大谷・小鹿周辺地区の多様な活動を集めた「まち育てフォーラム」の開催

事業を通じて生まれた活動や従来の活動を集め、大谷・小鹿周辺地区の多様な取り組みを可視化し、繋ぎ合わせる場を設ける。

## 2. 事業実施報告

(1) 多様な主体と共につくる活動の創出支援・

- 令和6年度に実施した大谷・小鹿周辺地区の関係者との集まる場を「大谷・小鹿まち育てプロジェクトオープンミーティング」と改め、多様な主体が集まる場づくりを実施した。
- オープンミーティングを中心にして出会った関係者と共に、3つの活動の創出支援・伴走支援を行なった。

### ①大谷夏祭りにおける宮川ラーメンの復活プロジェクト（令和7年7月～8月）

住民等との対話を通じ、大学生が大谷・小鹿周辺地区で活動する機会として、大谷夏祭りへの出店のアイデアが上がり、令和7年8月2日に開催した大谷夏祭りにて、宮川町内会の協力のもと、宮川ラーメンを販売した。住民だけではなく大学生、ボランティアが参加し、300食のラーメンを販売した。来年度も継続して出店予定である。

### ②静大生によるこども食堂立ち上げ（令和7年10月～令和8年2月）

静大生2名が企業と組んでこども食堂を立ち上げたいという相談を受け、立ち上げに向けた伴走支援を行なった。伴走支援中、こども食堂の立ち上げは企業側の関係で難しくなってしまったが、その際、伴走支援を行なっていた学生がボランティアネットワーク組織「NextDoor」を静岡大学に立ち上げるということで、地域側との連携に関するアドバイスを中心に伴走支援を行なった。

### ③店舗空間の利活用プロジェクト（令和7年10月～令和8年2月）

大谷地区に出店したANTIDOTE大谷店の店舗空間を大学生や地域住民により活用してもらうためのワークショップを通じた利活用プロジェクトを立ち上げ、伴走支援を行なった。令和7年10月

に実施した静岡大学グローバル共創科学部「ファシリテーション概論」でのアイデア創出、令和7年11月13日にANTIDOTE大谷店でオープンミーティングを開催し、様々な参加者と共にワークショップを実施した。

- 期間中は独自で作成したInstagramやLINEオープンチャットを活用した情報発信を行なった。



まっさらです。  
1.まずは個人で  
していきましょう  
2.グループ内で  
しながら

**ブクブクと、まちの未来を膨らませて。  
大谷・小鹿まち育てプロジェクト  
第6回 オープンミーティング**

大谷地区を中心に大学生と住民のみなさんと未来が膨らんでいくまち育て活動をしています。オープンミーティングはどなたでも参加できますので、どうぞお気軽にお越しください！

**7/30 (水) 18:30-20:30**  
会場：宮川公民館（駿河区大谷4135-11）  
参加をご希望の方はDMがQRコードからメールをお願いします。

-この日に話し合うこと-

- ①大谷夏祭りの企画検討・運営方法検討
- ②大谷夏祭りのPOP準備 (いろいろ作ります！)

(2) コミュニティリーダーを育成する勉強会の実施（令和7年12月～令和8年3月）

- 「大谷・小鹿からはじめるやさしいまちづくり勉強会」と称して、当初3回を予定していた勉強会だったが、活動創出支援、フォーラムの企画運営に比重を高めた関係で2回実施した。
- 第1回は、令和7年12月12日に静岡大学にて、「しずおか暮らしの保健室」をゲストに開催し、7名が参加した。
- 第2回は、令和8年3月23日にオンラインにて、「一般社団法人草薙カルテッド」をゲストに開催し、8名が参加した。



**有度ごちゃませサロ 2025**

有度地区・専攻で様々な企業、団体、個人の連携によって、誰かが悩んだりしんどいと感じるような悩みを解決する「ごちゃませ」なまちを実現するためにどうすればいいかを考える勉強会交流イベントです。

参加 無料

**9/26**  
18:30  
20:00  
25分  
25分

ジョギングで奪える多様性  
～参加体験型学習活動のすゝめ～  
講師：高橋 健二氏（静岡県立中央図書館 館長）  
会場：コラボレーションスペースTakt  
参加費：有度地区住民専用～1,800円

**10/8**  
19:00  
20:30  
25分  
25分

発達障害をもつ人とどう接したらいいですか？  
講師：小笠原 寿彦氏（放課後等デイサービス ぱれっと専任職）  
会場：有度生涯学習交流館 2F講義室  
参加費：有度地区住民専用～1,800円

**12/5**  
18:30  
20:00  
25分  
25分

障害者と地域社会、差別との接点を  
講師：長崎 剛志氏（静岡県立大学附属障害者福祉学部の先生）  
会場：コラボレーションスペースTakt  
参加費：有度地区住民専用～1,800円

下記QRコードを、担当先の電話や  
グループウェアから申し込みます。  
主催：有度ごちゃませプロジェクト  
実行委員：有度ごちゃませプロジェクト  
事務局：有度ごちゃませプロジェクト  
〒420-8501 静岡市駿河区大谷4135-11  
TEL: 070-1616-4525  
info.gochamase@gmail.com

有度ごちゃませプロジェクト  
LINEオープンチャット  
@dabu.gochamase

(3) 大谷・小鹿周辺地区の多様な活動を集めた「まち育てフォーラム」の開催（令和8年1月）

- 令和8年1月31日に静岡大学大学会館ホールにて、「大谷・小鹿周辺地区まち育てフォーラム2026」を開催し、38名が参加した。また、本フォーラムで大谷・小鹿周辺地区で生まれた、もしくは今後生まれる事例として、担当課含めて7団体が登壇した（静岡市大谷・小鹿まちづくり推進課、大谷・小鹿まち育てプロジェクト、株式会社なまけもの、ANTIDOTE、静岡大学学生ボランティアネッ



【課題】

- 令和6年度に生まれたつながりを活かしながら活動を展開してきたが、住民から寄せられるアイデアを形に十分しきれなかったり、恒常的なメディア運営のための体制構築を年度内に十分構築できなかった。協創プラットフォームの自走化を進めていくにあたり、プラットフォーム事務局機能を担う主体の体制づくりは重要となる。誰が、どのようにプラットフォームを育てていくのか、構築・運用に向けた具体的な体制づくりが今後の課題となる。
- 今後はより活動が可視化されていく中で、様々な相談が寄せられることが予想される。事務局も含めて、引き続き、多様な主体が緩やかに、心地よく関われるウェルビーイングな協創プラットフォームを根付かせていきたい。

以上